

2022年9月13日

各位

会社名 **TDCソフト株式会社**
 代表者名 代表取締役社長 小林 裕嘉
 (コード番号：4687 東証プライム)
 問合せ先 執行役員経営企画本部長 上條 英樹
 (TEL：03-6730-8111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ 2022年5月12日に公表した連結業績予想について、下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年3月期**第2四半期（累計）**連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2022年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 15,600	百万円 1,340	百万円 1,365	百万円 915	円 銭 37.95
今回修正予想（B）	16,700	1,850	1,900	1,280	53.43
増減額（B－A）	1,100	510	535	365	－
増減率	+7.1%	+38.1%	+39.2%	+39.9%	－
（ご参考）2022年3月期 上期連結実績	14,661	1,588	1,647	1,117	46.39

2. 2023年3月期**通期**連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 33,000	百万円 3,065	百万円 3,135	百万円 2,100	円 銭 87.10
今回修正予想（B）	34,000	3,260	3,355	2,270	94.75
増減額（B－A）	1,000	195	220	170	－
増減率	+3.0%	+6.4%	+7.0%	+8.1%	－
（ご参考）2022年3月期 通期連結実績	30,925	2,967	3,082	2,069	85.82

3. 修正の理由

2023年3月期第2四半期連結会計期間においては、感染症対策の徹底やリモートワークの積極的な活用等により円滑な事業継続に取り組んだことから、各事業分野は好調に推移しており、当社グループが進める高付加価値 SI サービスも堅調に拡大できております。その結果、想定を上回る収益となる見込みであることに加え、第2四半期に予定していた一部の投資コストが下期に繰り延べられる見込みであることから上記のとおり修正することといたしました。

また、通期業績予想につきましては、今後も市場環境は堅調に続くことが想定され、中期経営計画「Shift to the Smart SI Plus」に基づく事業拡大に向けた投資を積極的に拡大する計画をしていること等を勘案し、当通期連結業績における業績予想を上記のとおり修正することといたしました。

当社は、本年10月に創業60周年を迎えます。節目の年を迎えるにあたり、今後も持続的な成長の実現に向けて邁進して参ります。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社グループとしてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上